

2024 活動報告書



認定NPO法人 フードバンク山梨

「すべての子どもが育った環境にかかわらず、 笑顔でいられる社会をつくる」事を目指して

日頃より「フードバンク山梨」の活動に温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年度は、物価高騰の影響が続く中、食の支援を必要とするご家庭が一層増加いたしました。しかしながら、地域の皆さまの変わらぬご支援のおかげで、シングルマザー世帯をはじめ、延べ1万世帯以上に食料を届けることができました。深く感謝申し上げます。

昨年実施した「フードバンクこども支援プロジェクト」では、1,048世帯を対象にアンケート調査を行いました。その結果1人1日あたりの平均食費は417円、一食あたりにすると約139円という非常に厳しい数字が明らかになりました。これは、総務省の家計調査（2023年度）の全国平均853円と比較しても半分以下です。

このような状況では、特に成長期にある子どもたちにとって必要な栄養バランスの取れた食事を確保するのが難しく、将来的な健康や発育へのリスクが高まっています。さらに、「子どもには食べさせるが自分は食べない」という保護者の声も多く、家族全体の健康状態への懸念も深まっています。これは、将来にわたる貧困の連鎖を防ぐためにも、社会全体で取り組むべき重要な課題です。アンケートの記述欄には、多くの感謝の声が寄せられました。

「物価高でおかずが一品だけの日もありますが、フードバンクさんの支援に感謝しながら過ごした一年でした」

「たくさんの食べ物が入った箱は、まるで宝石箱のように、家族に笑顔を運んでくれました。子育てが終わったら、今度は私が支援する側になりたいです」

8歳の女の子からは、「クリスマスにこういうプレゼントがあると嬉しいです。ありがとうございます。」という心温まるメッセージも届いています。

子どもたちの笑顔や、保護者の皆さまの思いが、私たちの活動の原動力です。

「すべての子どもが育った環境にかかわらず、笑顔でいられる社会をつくる」ことを目指し、これからも助け合いの輪を広げ、温かな循環社会を皆さまとともに築いてまいります。

今後とも変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



理事長
三岡 光明



副理事長
齋藤 加代子

フードバンク山梨 2024年度活動ハイライト

* 2024年4月～2025年3月

食品取扱量



306トン

フードドライブ
食品・物品寄付



1,993件

食料支援数



のべ
12,699世帯

* 個人・団体・企業の のべ件数

資金寄付



3,694件

子ども支援に関する
自治体との連携



15自治体

ボランティア数



のべ
1,567人

連携施設



81団体

シングルマザー支援
参加者



のべ
51人

学習支援に
参加した子ども



のべ
242人

* 11月～3月

私たちが届けるのは「食」だけではなく
「希望」や「機会」も届けています

子どもの貧困解消のための支援

笑顔で食卓を囲む幸せをすべての子に



高校生と一般のボランティアによる箱詰め作業の様子



クリスマス仕様にデザインした箱

フードバンクこども支援プロジェクト

のべ
支援数 **2,956** 世帯

給食のない夏休み・冬休みに計3回、食品を配布。
申請書は学校を通して就学援助制度を利用する世帯に配布され、希望する世帯に食品支援を実施。

連携する小中学校	114校
2024年利用世帯	のべ2956世帯
母子世帯数	全体の73%

こども支援プロジェクトプラス

「フードバンクこども支援プロジェクト」を利用している世帯で更に経済的に厳しい住民税非課税世帯に食料支援を実施。

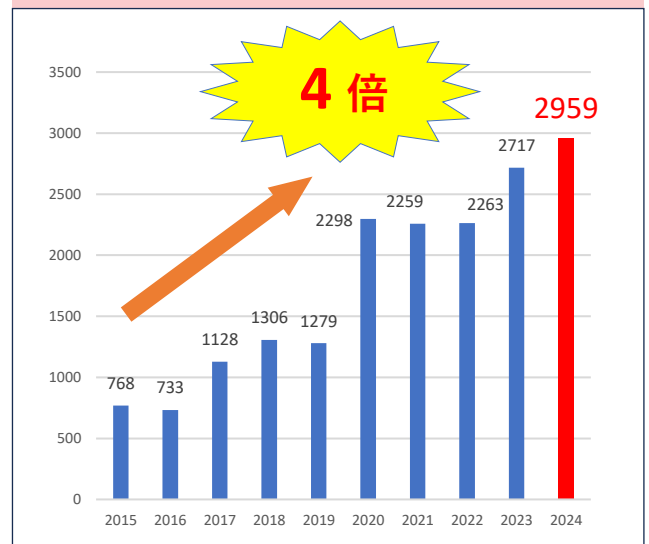
乳幼児のいる世帯に ミルク・おむつチケット配布

「ミルクの代わりに麦茶を飲ませる」

「おむつが買えず交換を控える」

などの声に応え、未就学児のいる世帯に、県内ドラッグストアと連携して「ミルク」「おむつ」の引換券を配布。

2024年度の支援世帯数は
2015年度に比べて約4倍に



市町村との連携

子どもの貧困対策連携協定書・確認書を締結をした市町村は2025年度新たに4市町村が加わり、15市町村に。
連携することで学校から申請書を一齐に配布。

【連携市町村】

中央市・南アルプス市・笛吹市・山梨市
都留市・大月市・上野原市・北杜市・昭和町・身延町・山中湖村・甲州市・丹波山村・道志村・甲府市



高校生のいる世帯に

高校生への食料支援

のべ
支援数 **1,507** 世帯

高校生はパソコンの購入や毎日のお弁当で食費が圧迫され、食事の回数や量を減らさざるを得ない状況。

住民税非課税世帯・高校生等奨学給付金受給世帯を対象に。県内高校46校から申請が寄せられている。

現状では成長期の子どもたちの健康や発育に深刻な影響を与える可能性がある。

申請があった学校数	46校
2024年利用世帯	574 (子ども253人)
母子世帯数	129 (全体の83%)

【支援者の声】

物価高で毎月赤字です。
高校も定期券や昼食にお金がかかるので
親は一日一食にしています。

子どもも高校生になって、これから
毎日お弁当を持たせるのに
3食しっかり食べさせてあげるのが
厳しくなっています。



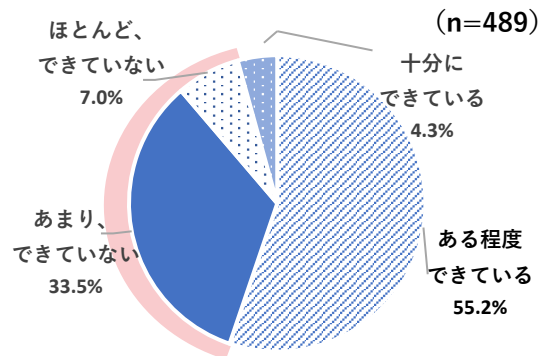
アンケートのパンフレット

アンケート調査実施

— 1食あたりわずか139円の実態 —

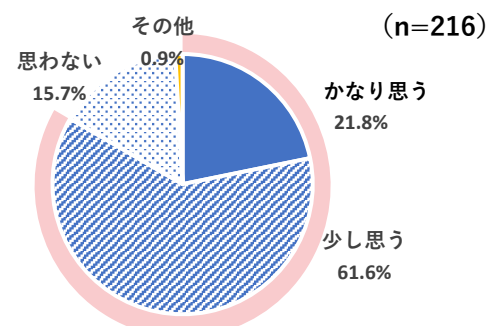
物価高騰による生活の影響を調査するためアンケートを実施。その結果、1人あたり1日の食費は平均417円と、総務省2023年度家計調査(3~4人世帯の平均853円)の半分以下。1食あたりに換算するとわずか139円という水準。

4割は、子どもの健全な成長に必要な栄養が摂れる食事を与えられていないと考えている



8割以上が子どもの育ちに悪影響を及ぼすことを懸念している

上の質問に「あまりできていない」「ほとんどできていない」と回答した方への質問



フードバンク未来アカデミー

子ども支援



英語教室の様子

Twinkle Stars Academy トゥウィंकスターズアカデミー

のべ
支援者数 **147** 人

ITスキルとグローバルな視点で、世界で活躍できる人材を育てることを目指し、小中学生を対象に無料のプログラミングと英会話の教室を開催。ヴィジョナリーパワー㈱と連携して実施。

夏休みの体験イベント

世界のトップレベルを知ろう!

株式会社SASAKI
サントリー天然水
南アルプス白州工場

工場見学 & 体験ツアー

参加人数 **15** 人

子どもたちが県内でトップクラスの事業所を見学し、経営者や従業員からお話を聞くことで仕事・働くことを学ぶための、イベントを開催。

ももっ子クラブ

のべ
支援者数 **95** 人

子どもたちと大学生が、みんなで一緒に勉強し、遊び、楽しく過ごす居場所を提供。学習支援での学力の向上、大学・高校生との交流、おやつや食品も配布。

シングルマザー支援



パソコン講座の様子

Lachic ラシック

のべ
支援者数 **51** 人

仕事や子育てに追われるシングルマザーが自分のために時間を使い、生活や仕事に生かせる学びやコミュニティの場を提供し、心の充足を図る目的で実施。

フードバンク未来アカデミー

Lachic

フードバンク山梨がシングルマザーのみなさんの「自分らしく生きる」を応援する企画です

参加者大募集!
大人のみお申し込みいただけます

1月 特別レッスン

1/18 (土) 10:00-14:00
会場：フードバンク山梨 平400-0203 山梨県南アルプス市徳永1603-1

先着20名 申し込み締め切り: 1/5 (日) 23:59

10:00-12:00 基礎パソコン講座

普段パソコンを使わないので、基本操作を知りたい

パソコンを仕事以外で使う場面は少ないけど今後の自分にとっては必要かな...

年賀状やお便りをパソコンで作りたいいな...

Wordの基礎を学ぼう

パソコンをお持ちなくても大丈夫! 会場でも用意します

CONTENTS (予定)

- 多様なメニュー
- Wordの画面には何がある?
- 「フォント」を選んでみよう!
- 「挿入」タブから挿入しよう!
- 「レイアウト」タブから挿入しよう!
- Wordを使った文書作成はどなたにも役立つスキル。『いもちゃんと学んでみたい!』という方にもオススメ!

13:00-14:00 アンガーマネジメント

子育てのイライラ どうすればいいの??

家事・育児・仕事に奮闘される中で、ついイライラして後悔...そんなお悩みありませんか? 怒りのコントロールの方法を知ると、子育てだけでなく、仕事や日常生活にも役立ちます。

【講師】 渡邊伸昭さん
株式会社山梨県産業振興センター代表、精神科認定指導員。山梨県内で幅広い年代のメンタルヘルスをサポート。特に子どもの発達や生活についての相談に多く対応されています。

お問い合わせ：認定NPO法人フードバンク山梨 TEL:055-298-4844 (平日8:00-17:30 / 担当: 荒野・野中)

配布チラシ

【参加者感想】

- * 自分のことより子どものことと思ってましたが、自分自身を大切にすることによって子どもへの影響や関係が良くなると思いました。
- * 新しいことを学べるのがすごく嬉しい。他人と関わることが少ないので、どんなことでも色々な人と関われるこの活動が良い。

行政・団体と協働した食料支援

官民の協働



食品の宅配に加え訪問して手渡しする自治体も

食のセーフティネット事業

のべ
支援数 **6,047** 世帯

10の市町・社会福祉協議会と連携し、生活に困窮する世帯に月2回食品を宅配。

【対象とする世帯】

連携する行政・社会福祉協議会の窓口担当の判断により、依頼された生活困窮世帯。
ひとり親世帯、多子世帯、高齢者世帯、外国籍世帯など

山梨日日新聞
2024年5月24日



地域を支える



支援者の方に食料支援の直接配布を実施

つながるスマイルプロジェクト

のべ
支援数 **2025** 世帯

物価高騰の影響を受ける非課税世帯に緊急的な食料支援を実施。県内15団体との連携による手渡しでの支援。

県内フードバンク数：15団体

- ① 協力団体ふじざくら（富士河口湖町）
- ② 社会福祉法人・山梨立正光生園（甲府市）
- ③ 韮崎だんぼらの会（韮崎市）
- ④ NPO法人・高齢社会を克服する会（甲府市）
- ⑤ ファミリーホーム「かいふじホーム」（南アルプス市）
- ⑥ NPO法人・こどもサポートやまなし（甲府市）
- ⑦ NPO法人・ぐんないや-織syoku-（都留市）
- ⑧ よりそい北杜（北杜市）
- ⑨ 社会福祉法人・忠恕会（甲府市）
- ⑩ 社会福祉法人・ぎんが福祉会（甲斐市）
- ⑪ 認定NPO法人・富士の緑とフードサポート（富士吉田市）
- ⑫ 株式会社シャトレーゼ（身延町）
- ⑬ 更生保護法人・以徳会（甲府市）
- ⑭ まちの保健室・わくわくカフェ（富士川町）
- ⑮ 社会福祉法人・ぶどうの里（甲州市）

食品ロス削減

全国フードバンク推進協会を通しての企業寄贈



全国フードバンク推進協会を通じた寄贈品

企業からの寄贈

年間食品取扱量 **306** トン

賞味期限内で販売できない食品を製造企業から寄贈。全国フードバンク推進協会からの大口寄贈にも積極的に対応。物価高騰の影響を受け食品収集が非常に厳しい状況であったが、山梨フードバンクセンターの収容能力を生かし、年間食品取扱量は306トンまで拡大した。お米の取り扱いについては、一般寄付者の寄贈は減少してしまったが、政府備蓄米にて支援継続できた。



きずなBOX

総重量 **9** トン

スーパーで購入した食品を寄付できる仕組み。「いちやまマート」山梨県内の全店、「JA南アルプス市Aコープ」白根・甲西店にBOXを設置していただいている。

冷凍食品の取り扱い



冷凍食品の配布事例

冷凍食品

総受領量 **7.6** トン

冷凍食品を取り扱い、特に冷凍肉や冷凍野菜といった栄養価の高い食材を含む支援が実現できるようになったため、困窮世帯の子どもや家庭の栄養バランスの向上に寄与。助成金により冷凍車両を導入したことで、冷凍食品の受け入れおよび配送体制を大きく強化することができた。これにより、月に1回、神奈川県の人から冷凍食品の引き取りが可能となり、安定的かつ継続的な食料支援の実施につながった。

【冷凍食品を受け取った当事者からの感想】

- ・ 冷凍食品は保存も効くので、大変ありがたいです。
- ・ 高校生男子の食欲、恐るべしです。冷凍食品を頂けたらとっても嬉しいです。



冷凍食品送付作業風景

食品寄付でつなぐ、支援と循環



企業フードドライブの受け入れ

フードドライブ

受入重量 **約225** トン

フードドライブとは、家庭にある未利用の食品を、地域や学校・職場で集めて寄付する活動。

物価高騰の状況の中、市民の寄付を始め、企業・団体の協力も大きな力になった。

誰かを想う力の結集



スクールフードドライブスタートイベント

スクールフードドライブ

総重量 **5** トン

学校では生徒会が中心となって呼びかけたり、三者懇談の際に学校に持ち寄るなど、学校行事の一環として継続的な取り組みとなっている。

冬のスタートイベントでは県内高校の5校から生徒が集まり、フードドライブへの想いや宣言を行い、周知に協力いただいた。

みんなでつなぐ、フードドライブ拠点

📍市役所・社協・団体 ●スクールフードドライブ

【市役所・社協・団体：17拠点】

- ◆中央市社会福祉協議会 ◆南アルプス市社会福祉協議会
- ◆笛吹市役所生活支援課 ◆山梨市社会福祉協議会
- ◆都留市社会福祉協議会 ◆上野原市社会福祉協議会
- ◆大月市社会福祉協議会 ◆甲州市社会福祉協議会
- ◆昭和町社会福祉協議会 ◆市川三郷町社会福祉協議会
- ◆富士川町社会福祉協議会 ◆身延町社会福祉協議会
- ◆富士河口湖町社会福祉協議会 ◆山中湖村社会福祉協議会
- ◆協力団体「ふじざくら」
- ◆富士の緑とフードサポート
- ◆ぐんないや-織syoku-

【スクールフードドライブ：51校・園】

- 白根高等学校 ●巨摩高等学校 ●山梨学院高等学校 ●甲府昭和高等学校 ●韮崎高等学校 ●身延山高等学校 ●北杜市立甲陵中学校・高等学校 ●日川高等学校 ●東海大学付属甲府高等学校 ●甲府東高等学校 ●山梨英和中学校・高等学校 ●甲府西高等学校 ●青洲高等学校 ●韮崎工業高等学校 ●駿台甲府高等学校 ●都留高等学校 ●甲府城西高等学校 ●甲府南高等学校 ●山梨高等学校 ●身延高等学校 ●都留興譲館高等学校 ●甲府第一高等学校 ●甲府市立甲府商業高等学校 ●中央高等学校 ●塩山高等学校 ●北杜高等学校 ●農林高等学校 ●韮崎カトリック白百合幼稚園 ●山梨英和中学校・高校生徒会PTA ●大月キリストの教会幼稚園 ●ニューライフインターナショナルスクール甲府 ●甲府市立甲府商科専門学校 ●山梨学院短期大学 ●甲斐市立双葉東小学校 ●富士川町立増穂小学校 ●風の子保育園 ●バンビバイリンガル幼稚園 ●笛吹市立春日居中学校 ●甲斐市立竜王中学校 ●富士川町立鯉沢中学校 ●南アルプス市立白根御勅使中学校 ●南アルプス子どもの村小中学校 ●山梨県立甲府支援学校 ●あけぼの支援学校 ●山梨県立かえて支援学校 ●山梨県立盲学校 ●山梨大学付属教育学部特別支援学校 ●山梨県立ろう学校 ●山梨県立高等支援学校 桃花台学園 ●わかば支援学校 ●山梨英和大学 ボランティアサークルThe Peace Fellows



ボランティア参加の促進



ボランティア

のべ **1,567** 人

毎週・定曜日の作業に長年参加してくださる方々に支援活動は支えられている。
社会貢献活動の一環として、ボランティア休暇等を利用した支援活動への社員参加を促進する企業が増加。

冬の子ども支援発送作業



約900世帯への発送作業を5日間かけて行う「フードバンク サンタWeek」を企画。
社会貢献ボランティアとして多くの企業からご協力いただき、平日5日間で延べ71名の社員が参加した。



ナツボラ

ナツボラは15日間にのべ206人が参加

「こども支援プロジェクト」の準備や箱詰め作業への参加を夏休みの高校生に呼びかける「ナツボラ」を企画。
初日は山梨クィーンビーズの選手・コーチもボランティアに参加。



高校生ボランティア

ボランティアの皆様へ感謝

【フードバンク山梨 支援の流れ】



食品の仕分け作業



食品の箱詰め作業



子どもたちへ届く

新たに甲州市・丹波山村との連携協定

4月



4月7日甲州市と、4月17日丹波山村と、「子どもの貧困対策連携協定」を締結しました。連携協定を結んだ自治体では、給食の無い期間である夏休み・冬休みの支援において、対象となる世帯へ学校と連携して食料支援のお知らせを配布していただきます。

全国に先駆けて買い物ついでに社会貢献

5月



フードバンクセット開始

物価高騰と子どもの貧困が深刻化する中、全国に先駆けて「フードバンクセット」をスタートしました。この取り組みは、店頭や生協で気軽に購入でき、支援が直接フードバンクを通じて子育て世代に届けられる新しい連携モデルです。

【参加企業様一覧】

生活協同組合ユーコープ様
生活協同組合パルシステム山梨長野様
株式会社いちやまマート(塩部店)様
株式会社アマノ(アマノパークス敷島店)様

新たに山梨県・道志村との連携協定を締結

6月



今回の協定は、子どもの貧困の解消と連鎖を防ぐため、子どもやその家庭への食料支援や生活困窮世帯等への支援など、お互いの知見を共有し、連携・協力することを目的としています。

私たちは支援を通じて、気に向け、
応援する人がいることを伝え続けます。

苦しみをひとりで抱えることなく、
声を挙げられる社会の実現を目指します。

物価高騰で厳しさを増す暮らし

原文

物価高で食費はかなり節約しなければなりません。さらに我が家は中学と高校の入学があり切りつめて生活しています。そんな中でのご支援に感謝しかありません。箱が届くと子供達は目を輝かせて喜んでいます。

(高校生のいる家庭)

ひとり親で食費が大変掛かります。おやつは週1買えば良い、果実は給食頼みです。一番エネルギーになるお米があれば何とかなるので嬉しいです。

(ひとり親・子ども2人)

物価高騰で今まで以上に生活は厳しくなりました。子どもの食べたいメニューのリクエストにもこたえてあげられない日が多く、親として不甲斐ない気持ちがあります。そんな中、子どもが好きそうな食品がたくさん入っており助かりました。

(母子世帯・子ども1人)

パートの給料で全てを賄うのはとても無理です。子供の手当も少しでも貯めたくても中々出来ません。頼るところがないため、具合が悪くなっても全部自分でやらなければならず、大きな出費の時はとても不安になります。様々な物が高騰し過ぎていて買い物に行っても子どもの分ぐらいの量しか買えません。フードバンクさんからの支援で食費を少しでも減らせるのはありがたいです。

(ひとり親・子ども1人)



応援してくれたみなさまへ感謝を込めて

協力企業・団体のみなさま

2024年4月1日～2025年3月31日まで実績

小林製薬株式会社
東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ株式会社
株式会社タンザワ
ツルヤ化成工業株式会社
宗教法人 生長の家
株式会社ネオシステム
金精軒製菓株式会社

G.Iホールディングス株式会社
hazime.net合同会社
ヴィジョナリーパワー株式会社
オギノ食糧株式会社
長田組土木株式会社
オプトホーム株式会社
お百度参る
コミヤマエレクトロン株式会社
ジブラルタ生命保険株式会社 甲府支社
テクト株式会社
なかえこどもクリニック
パルシステム共済生活協同組合連合会
パルシステム生活協同組合連合会
ヒロセ電気株式会社
フォネットグループ
ボランティアグループ孝進会
ヤマリン有限会社
有限会社セントラルホームズ
旭陽電気株式会社
医療法人快療会 くつま整形外科医院
医療法人久悠会 津久井胃腸科医院
医療法人大塚内科小児科医院
医療法人田辺産婦人科
医療法人碧山会 甲府昭和婦人クリニック
医療法人優心会 竜王レディースクリニック
一般社団法人 山梨県損害保険代理業協会
一般社団法人テスラオーナーズクラブジャパン
株式会社M's gift
株式会社BWI
株式会社FUJISEY
株式会社Futur
株式会社Toshin
株式会社エヌディエス
株式会社エノモト
株式会社エム・シー・エス
株式会社オーク
株式会社オーテックメカニカル
株式会社オギノ
株式会社クスリのサンロード
株式会社クロスフォー
株式会社ササキ
株式会社サニカ
株式会社サンポー
株式会社サンワライフ保険
株式会社システムインナカゴミ

株式会社シャトレゼ
株式会社シンク
株式会社ダイヤモンド酒造
株式会社テレビ山梨
株式会社トリケミカル研究所
株式会社はくばく
株式会社バルライン
株式会社メイコー
株式会社光・彩
株式会社幸栄企画
株式会社甲府大一実業
株式会社三菱UFJ銀行
株式会社山梨中央銀行
株式会社新和運輸
株式会社大奉農舎
株式会社藤石材
株式会社内藤製作所
株式会社尾澤工業
株式会社福島運輸
向山会計事務所
合同会社大木電機
山梨ダイハツ販売株式会社
山梨日野自動車株式会社
住友生命保険相互会社 山梨支社
住友林業株式会社住宅事業本部 甲府支店
小澤こころのクリニック
昭和総合警備保障株式会社
浄土真宗本願寺派大正寺
清水内科クリニック
生活協同組合パルシステム山梨 長野
生活協同組合ユーコープ
生活協同組合ユーコープ やまなし県本部
土屋眼科医院
富岳通運株式会社
富士急行株式会社
武藤株式会社
有限会社ジーエヌコーポレーション
有限会社ペリー商事
有限会社峡西シーエーテーバイ
有限会社山梨検査センター
有限会社塚原製作所
有限会社東設備
有限会社南口運輸倉庫
有限会社保泉商事
有限会社総合電化小林

※五十音順

*一定額以上のご協力をいただいた企業・団体の支援者様
を記載しています（順不同）108社・団体
*上記以外にご寄付をいただいた企業・団体 155社・団体
*個人寄付者 923名

『フードバンクとぼく』 全国の図書館に届けました

「見えない貧困」を可視化し共同の輪を届けるため、2023年、クラウドファンディングに挑戦。フードバンクの活動と子どもたちの声をまとめた書籍『フードバンクとぼく』の制作に取り組みました。制作した本は、全国の公立図書館3,285冊、高校4,904冊を贈呈。また、夏のボランティア活動「ナツボラ」に参加した高校生などに、簡易製本版を進呈。若い世代を中心に、フードバンクへの理解と共感が広がるよう種まきを続けています。



公立図書館で貸し出し中

広報活動による認知度向上



シングルマザー支援ニーズ調査結果

フードバンク山梨の活動を知ってもらい、賛同から参加を促すため、積極的なニュースリリースや記者発表を行いました。

テレビ・ラジオ 延べ30回

新聞・ウェブニュース 延べ44回

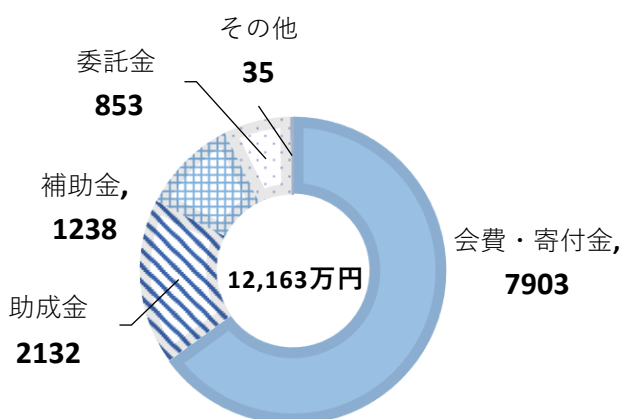
また、ホームページをタイムリーに更新し、SNSも活用することで、日常の活動を迅速に発信しました。

2024年度決算報告

* 詳しい内容はホームページで公開しています

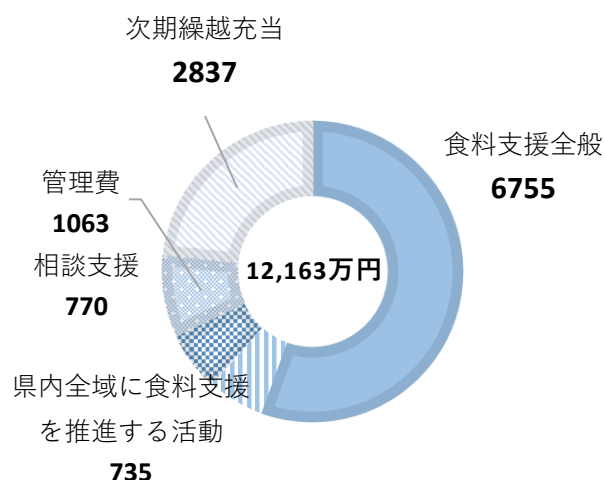
収入

* 単位 万円



費用

* 単位 万円



ご協力をお願い

食品のご寄付



家庭にある未利用の食品を、地域や学校・職場で集めてお持ちください

笑顔で食卓を囲む喜びがどんな人にも当たり前にあるように。分かち合う豊かさを知る多くの方の協力が活動を支えています。

受け付けている食品

- | | |
|----------|-----------|
| ・お米 | ・乾麺/パスタ |
| ・カップ麺 | ・インスタント |
| ・レトルト食品 | ・缶詰/フルーツ缶 |
| ・ふりかけ/のり | ・お菓子 など |

* 宅配便や郵送でも受け付けています

お買い物がてら気軽に食品を寄付できる「きずなBOX」を設置しています

「いちやまマーケット」山梨県内の全店
「JA南アルプス市Aコープ」白根店・甲西店
(お店での購入品の寄付)

時間のご寄付



食品の仕分け

多くのボランティアのみなさんが活動を支えています

寄付された食品の賞味期限の確認
(毎週水曜日10:00~12:00)

食品の箱詰め

宅配便で支援世帯に届ける食品の箱詰め
(毎月第2・4週の木金曜日10:00~12:00)

申し込みはお電話で受け付けています
お気軽にご連絡ください

お金のご寄付



食品の宅配料や運営費など、活動に必要な資金のご寄付をお願いします

私たちの活動は、無償でいただいた食品を無償でお渡ししており、利益は生じません。皆様からのご寄付に支えられています。

当法人は、認定NPO法人です。
確定申告をすることで、寄付金控除が受けられます

金融機関で

【山梨中央銀行】

口座名義：
特定非営利活動法人フードバンク山梨
支店名：県庁支店（店番：258）
口座番号：（普通）671338

【ゆうちょ銀行】

払込み

口座名義：
特定非営利活動法人フードバンク山梨
記号：10820
口座番号：9923441

振替

口座名義：フードバンク山梨
口座番号：00220-0-100567

クレジットカードで

QRコードからお手続きいただけます



「遺贈」ご相談を受け付けています。

あなたの願い
次を生きる人へ。





認定NPO法人 フードバンク山梨

〒400-0203
山梨県南アルプス市徳永1603-1

Tel: 055-298-4844

Fax: 055-298-4885

E-mail: info@fbyama.com

<https://fbyamana.fbmatch.net>



@foodbank.yamanashi



@fb_yamanashi



@fb_yamanashi